

心のふれあいフェスティバル参加

5月9日（水）、千葉市で行われた「第23回心のふれあいフェスティバル」（主催：千葉県・千葉市・NPO法人千葉県精神保健福祉協議会）へ、しおさい・かんらん・しおさいボランティア・黒潮会の関係者約60人が、バス2台とワンボックス車1台に分乗して参加しました。

このフェスティバルは、精神に障がいのある人と地域住民の交流を深めるためのイベントで、今年は「出逢える！ 見つかる！ ホットなハート」をテーマにして、千葉市中央公園と千葉市文化センターを会場にして開催されました。

演芸大会【千葉市文化センター3階アートホール】

午前10時25分から文化センター内のアートホールで行われた演芸大会では、一番手として春日の明石美な子さんが登場し、ペギー葉山の「学生時代」を披露しました。最初は緊張した様子で歌っていたので心配しましたが、途中で客席から“頑張れ〜”と声援がかかると、少し落ち着きを取り戻したようで、最後までしっかりと歌い切り、会場から大きな拍手が送られました。



▲熱唱中の明石さん



▲ホッとした表情の明石さん

青空パフォーマンス【千葉中央公園】

また、午前10時35分から中央公園内の特設ステージで行われた青空パフォーマンスでは、雨がポツポツと降る中、春日（黒潮会）の山口美枝子さんが福山雅治の「スクール」を熱唱し、観客から大きな拍手が送られました。



▲熱唱中の山口さん



▲インタビューに答える山口さん

作品展示・バザー【千葉中央公園】

中央公園内では、県内の56団体が参加しての作品展示とバザーも行われ、大勢の人でにぎわっていました。しおさいブースでもパンと布製品を販売し、その存在を知ってもらうことが出来ました。

一方、会場巡りをしたかんらんの八角さんが、羊？と『フランダースの犬』のパトラッシュ似のぬいぐるみ（写真右下参照）を購入して戻って来ました。このぬいぐるみは、現在、かんらん1階のショーウィンドウ内で皆さんが来るのを待っています。



▲パンと布製品の販売に奮闘中！！



▲何やら相談中のお二人



▲ちょっと手持無沙汰？



▲笑顔で談笑中



▲かわいいぬいぐるみをゲット

この後一行は、成田エクセルホテル東急に移動し、レストランガーデニアで、おいしい料理やデザートがたくさん並んだバイキングを心ゆくまで楽しみ、無事帰ってきました。

--*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*

門前・軽トラ市に出店

5月27日（日）、第12回門前・軽トラ市が、ココロードで開催され、しおさいも自前のスズキ・キャリイにパンを乗せて販売しました。

午前10時頃から売り始めましたが、天気良く、人出が多かったせいもあり、約180個のパンがわずか1時間半で売れてしまいました。



編集後記

しおさい三崎の門柱のそばに、初夏の浜辺を彩る可憐な淡いピンク色のハマヒルガオの花がたくさん咲いています。君ヶ浜付近や波崎の砂地では見かけますが、屏風ヶ浦に近いとは言え、まさかこのような場所でこの花を見られるとは思っていなかったもので、ちょっと感動しています。（^o^）